

令和5年度事業計画書

(令和5年6月1日～令和6年5月31日)

令和 5 年度 事業推進基本方針

1 情勢

海外では、依然としてインフレ圧力が続き、各国の中央銀行は利上げを継続しているとともに、国際金融資本市場ではインフレ抑制と経済成長の維持が両立できるか懸念されており、長引くウクライナ情勢の展開や、それによる資源・穀物価格への影響も懸念材料となっている。

また、国内では、長らく各般において新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けてきたが、オミクロン対応ワクチンの接種開始や重症化率の低下に伴い、本年 5 月 8 日からは感染症法上の位置付けが 2 類相当から 5 類へと移行されたことにより、行動制限下で積み上がってきた貯蓄にも支えられ、これまで控えていた消費活動が活発になっていくと予想されている。

特に自動車産業においては、長期にわたり海外におけるロックダウンや半導体不足の影響を受けての生産停止及び生産調整が行われてきたが、昨年秋以降徐々に改善が進み、本年は毎月、登録車の新車販売台数が前年を上回っていることから V 字回復が期待されている。

一方、リサイクル業界においては、令和 4 年度の使用済自動車の発生台数は、年度実績が分かる平成 17 年以降において過去最低の 2,738,000 台で、前年比 10.0% 減という厳しい状況であり、新車市場は回復傾向にあるものの、ここ数年で中古車がオートオークションに流れる傾向が強まるとともに、円安による中古車輸出の活況など使用済自動車が増加するまでにはしばらく時間がかかることが予想されている。

2 基本方針

令和 5 年度は、現下の情勢に的確に対応しながら、健全経営の生命線である入庫台数を確保し、強固な経営基盤の再構築を図り組合員社の利益を確保するため、次の 2 点を基本方針として取り組むこととする。

- ① 適正価格と利便性の高い買取制度の推進
- ② 組合員社の入庫促進と、仕入れ先の拡大（組合員社以外からの買取、AA における仕入、入札参加等）による使用済自動車入庫台数の安定的確保

3 令和 5 年度事業計画数値目標

○ 入庫台数	5,500 台
○ 処理台数	5,500 台
○ 総収入額	474,500 千円
○ 予備費（経常利益）	4,975 千円

令和5年度 事業計画

○ 入庫台数						<u>5,500</u> 台
上半期						2,740 台 (49.82%)
下半期						2,760 台 (50.18%)
月別台数	6月 450	7月 450	8月 450	9月 450	10月 450	11月 490
	12月 450	1月 450	2月 450	3月 510	4月 450	5月 450

○ 処理台数	5,500	台
上半期	2,740	台
下半期	2,760	台

○ フロン回収・破壊量		1,306	kg
対象車両	5,225 台 (	5,500	× 95%)
* 台当り平均		250	g

○ エアバック回収量		10,230 個
対象車両	5,115 台(	5,500 台× 93%)
* 内 メーカー破壊依頼数	358 台(	5,115 台× 7%)

○ 事業収入総額	474,500 千円
内訳	
① 適正処理手数料収入	16,500 千円
② 金属類等原材料収入	314,600 千円
③ 部品(輸出含む)収入	143,400 千円

* 收入額算出基礎

① 適正処理手数料収入	処理	5,500 台	
フロン回収破壊手数料収入 97%)	5,335 台×	1,500 円	8,000 千円
エアバック回収手数料収入 91%)	5,005 台×	1,700 円	8,500 千円
		合計	16,500 千円
② 金属類等原材料収入	5,500 台×	57,200 円	314,600 千円
③ 部品(輸出含む)収入	5,500 台×	26,100 円	143,550 千円

令和 5 年度 資産・設備・備品増強計画
及び機械類のメンテナンス費用

① メンテナンス関係

(単位:千円)

* 前処理係

・ 手持ち工具定期交換・アーク溶接防塵マスク	1,250
・ フォークリフト2台 定期点検修理	300
・ B・Cライン昇降リフト(2機) オイル漏れ	850
・ 第一ライン 台車走行車輪ガイド交換	350
・ 第二ステーション、昇降リフトチェーン交換	620
小計	3,370

* 解体係

・ 解体機 燃料費	3,600
・ ニブラ定期点検	1,032
・ 発電機3台・溶接機・秤機 点検修理	5,250
・ フォークリフト定期点検 3機分	400
・ プレス機作動油・リレー交換	990
小計	11,272

* 車両係

・ クレーン車スタッドレスタイヤ及び公用車点検費用	680
・ アクティ・ステップワゴン・三菱W・アトレーワゴン定期点検修理	500
小計	1,180

* 部品係

・ 床上クレーン4機 年次点検	228
・ フォークリフト 2台定期点検修理・タイヤ交換	288
・ 教材エンジン用木製パレット	106
・ 消耗品 (作業指示書,ホイール洗剤等)	200
小計	822

* 総務 その他

・ 自家給油所保守・消防設備法定点検他	245
・ 焼却炉廃油噴霧ノズル	155
・ 廃油廃液装置修理交換(軟水機)・煤煙測定	768
・ 3ステ屋根彩光用ポリカーボネイト交換	300
・ 排水路水質検査	67
・ 廃液・合併浄化槽汲取り費用	1,040
・ 事務所入口塗装・垣根レッドロビン剪定	310
・ 資格取得等講習料	180
・ 職員制服	400
・ 見学研修費	600
小計	4,065

設備、メンテナンス費用 合計 20,709

② リース資産関係

・ フォークリフト部品課新規代替(5年:総額1,860千円)年間リース料	327
小計	327

③ 固定資産

・ 解体場 甲山置場修理(囲い部位)	3,030
・ プレス機送電装置改修	5,500
・ タイヤハウスシート張替え	608
小計	9,138